

新極真会試合規約

反則	失格
<ul style="list-style-type: none"> ・手技による顔面・喉の攻撃 ・金的(下腹部)への攻撃 ・頭突き・頭を付けての攻撃 ・掴み、掛け、押し、押さえ、抱え込み ・頭・体を付けての攻撃、背後からの攻撃 ・掛け逃げ、関節蹴り、投げ技 ・何度も場外に逃げた場合 ・倒れた相手への攻撃、「止め」の後の攻撃 ・悪質な試合態度 ・審判員が特に反則とみなした場合 	<ul style="list-style-type: none"> ・試合に遅れた場合 ・他者の試合に間違えて出場した場合 ・反則行為でドクターストップになった場合 ・注意4となった場合 ・試合中の嘔吐 ・粗暴な振る舞い ・特に悪質な反則・試合態度 ・審判員の指示に従わない場合 ・反則の虚偽行為

ジュニアセーフティールール

一本	技有り
<ul style="list-style-type: none"> ・有効技によるダウン(一瞬でも身体の一部が床に着く) ・足払い下段突き ・3秒以上の戦意喪失 ・技有り2本 	<ul style="list-style-type: none"> ・上段にクリーンヒット ・宙に浮かせて転倒させる ・有効技のダメージで体が崩れる。動きが止まる ・胴廻しをはずしての下段突き ・3秒以内の戦意喪失

一般ルール

一本	技有り
<ul style="list-style-type: none"> ・3秒以上のダウン ・3秒以上の戦意喪失 ・技有り2本 	<ul style="list-style-type: none"> ・3秒以内のダウン、3秒以内の戦意喪失 ・有効技のダメージで体が崩れる。動きが止まる ・足払い下段突き、胴廻しをはずしての下段突き

判定優先順位	判定基準図解
一本 > 技あり > ダメージ > 有効打 > 攻撃数 > 積極性	<p>技有り1 技有り2(一本)</p> <p>注意1 注意2(減点1) 注意3 注意4(減点2:失格)</p>

着衣	禁止事項
<ul style="list-style-type: none"> ・清潔な白い道着 ・下腹部防具(ファウルカップ)はズボンの内側にする ・女子のインナーTシャツは白色とする。男子禁止 ・女子のチェストガードはTシャツの下に着用する 	<ul style="list-style-type: none"> ・ガッツポーズ、雄叫び ・判定に対する抗議 ・テーピング(ドクターの診断書があれば可) ・開場での場所取り(シート敷き)

防具

階級	ヘッドギア	拳	スネ	ヒザ	胸部	下腹部	マウスピース 心臓震盪パッド
男子小2年以下	○	○	○	任意	×	○	任意
女子小2年以下	○	○	○	任意	任意	任意	任意
男子小3年以上	○	○	○	○	×	○	任意
女子小3年以上	○	○	○	○	任意	任意	任意
中・高男子・シニア男子	○	○	○	○	×	○	任意
中・高女子・シニア女子	○	○	○	○	○	○	任意
一般男子初級	○	○	○	○	×	○	任意
U25女子・女子フルコン	×	×	○	×	○	○	任意
学生	×	×	×	×	×	○	任意
一般上級	×	×	×	×	×	○	×

※○義務 ×禁止 テーピング禁止(大会ドクター判断で可)

反則以外の注意1(防具不備の注意1は延長リセット無し)	防具・赤帯セット不備による失格
<ul style="list-style-type: none"> ・サポーターが完全に外れた場合 ・赤帯セットの一部不備 ・ファウルカップの道着外着用 ・道着内に布や紙類を入れたままの競技 ・反則の過剰アピール 	<ul style="list-style-type: none"> ・防具の未着用、著しい劣化、改造、 ・ヘッドギア金網面の著しい劣化(一部の剥がれ落ちは失格ではない) ・赤帯セット3点全ての未着用(即時修正、一部不備は失格ではない) ・白の選手が赤帯セット3点を全て装着している場合 ・携帯電話等金属類を持ったまま競技した場合 ・指定サポーターを装着していない場合